

ふる伝「暑気払い」を開催

ふるさと伝承科は8月23日(水)「暑気払い」を熊谷駅前の割烹「いなほ」で行いました。だんだん暑さが和らぐとされる二十四節気の「処暑」でしたが、和らぐどころか日中は35℃近くまで上がる暑い日で「暑気払い」には格好の日よりでした。

14名の参加で、宴会に入る前に小原会長から「2-3期校友会の今後について」の方針説明と質疑が30分ほどあり、その後宴会となりました。



「サービスの出し巻たまご」周りにはほうれん草が練り込んであるそうで、緑がきれい。少し甘めでした。



「暑気払い」に参加された皆さん。

「ふる伝」のテーマ旗にある「楽未央」(未だ楽しみつきず)のように、いつまでも楽しく、元気に、この写真のように笑顔で過ごせて行ければよいなと思っています。

今回、都合で参加されなかった方も次回は全員参加で、よろしくお願い致します。

(記 加藤 治朗)